



か ん ご

# れんめい大分



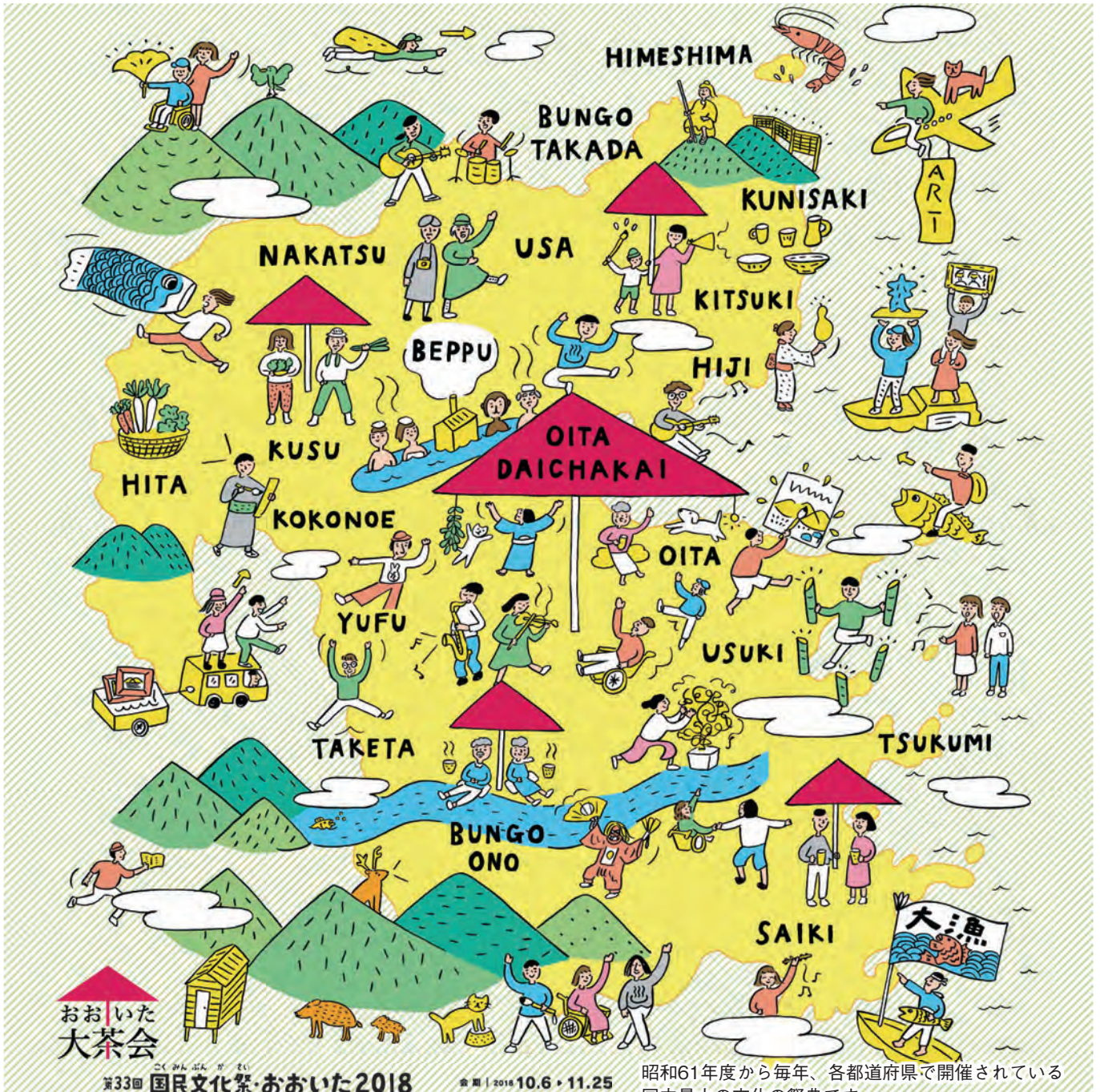
平成30年9月15日発行

第61号



大分県看護連盟メールアドレス  
E-mail: oita-kanren@extra.ocn.ne.jp  
ホームページアドレス http://www.renmei-oita.com/

発行所：大分県看護連盟 大分市豊饒310番地の4 大分県看護研修会館 TEL 097-574-7088  
発行人：安東 和代 編集者：広報委員会 印刷所：(株)インタープリント TEL 097-568-8123



おおいた  
大茶会

第33回 国民文化祭・おおいた2018 会期 | 2018.10.6・11.25

第18回 全国障害者芸術・文化祭おおいた大会

昭和61年度から毎年、各都道府県で開催されている国内最大の文化の祭典です。

2018年は10.6～11.25 大分県で開催されます。

## もくじ

|                         |     |
|-------------------------|-----|
| ごあいさつ                   | 2～4 |
| 平成30年度日本看護連盟通常総会        | 5   |
| 平成30年度大分県看護連盟通常総会       | 6   |
| 会員研修会 大分県看護連盟・看護協会合同研修会 | 7   |
| 石田まさひろを囲む会 たかがい議員との交流会  | 8   |
| 石田まさひろ議員が携った診療報酬改正の項目   | 9   |
| 行事予定                    | 10  |

平成30年度

## 大分県看護連盟会員数

- ◆連盟会員 3, 365名  
\*特別会員含む
- ◆賛助会員 3名
- ◆学生会員 4名

平成30年8月現在

# ごあいさつ

今年7月の豪雨災害により、西日本各地で大きな被害が起きました。被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに、日常生活を一日も早く取り戻されるようお祈りいたします。



大分県看護連盟  
会長 安東 和代

平成の元号での最後の大分県看護連盟通常総会を7月1日に開催致しました。(来年度は何という元号での開催になるのでしょうか?)  
5つの議案の承認をしていただき、本格的に活動を開始しております。今年度は来夏の第25回参議院議員選挙に向けての重要で大切な一年です。納得のいく得票数で国政の場へ送りたいと思います。  
看護職の組織代表として、候補予定者に決まっている石田まさひろ参議院議員が携わった平成30年度診療報酬改正の看護関係の項目として、  
①記録・事務作業の合理化・簡素化に向けた見直し  
②外来看護の役割を変える「入院時支援加算」の新設  
③療養病棟等の「夜間看護配置加算」の新設  
④訪問看護における看護職の複数名訪問、過疎地への訪問看護加算の条件緩和  
⑤看取りのための環境整備を強化  
⑥「一般病棟入院基本料7対1」の維持があげられています。  
(詳細はP9及びMINIアンフィニ 特別号②18・08をご覧ください)  
これらのことをより良い方向へと進めて行くためには、看護職議員の頑張りが必要です。その頑張りを支えるのが私たち看護職、会員、支援者です。  
みんなで力を合わせ、一年後に納得のいく結果を出したいと思います。  
ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

## 1年後に迫った参議院選!!

酷暑の毎日です。

この猛暑にもめげず、昼夜を問わず患者さんに寄り添い懸命に活動しておられる看護職のみなさまに改めて敬意を表します。

7月に西日本を中心に発生した集中豪雨災害(「平成30年7月豪雨」)で甚大な損害を被られた岡山、広島、愛媛県のみなさまには、心からお見舞い申し上げます。

さて、昨年の日本看護連盟総会において参議院選の組織内候補予定者として決定していただいた石田まさひろ参議院議員が、7月20日付けで自民党から「第25回参議院議員通常選挙 比例代表候補者」として第一次公認を得ることができました。舞台は整いました。

会員のみなさまには2期目を目指す石田議員を国政の場に送り出すことの意味をご理解いただき、石田議員が国政の場で思い切り活動できる環境を私たち会員の手で作、「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの具現化に向けて、日本看護連盟、都道府県看護連盟、「石田まさひろを応援する会」が一丸となり、この1年を全力でがんばってまいりましょう。



日本看護連盟  
会長 草間 朋子

大阪北部地震、そして西日本豪雨災害で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに被災地の皆様に心からお見舞い申し上げます。

また、災害支援ナースをはじめ様々な形で支援されておられる方々に敬意と感謝を申し上げます。被災地の一日も早い復興を祈念申し上げます。

さて大分県看護協会は平成30年6月24日(日)に通常総会を開催いたしました。議決事項では大分県看護協会永年会員に大分県看護連盟副会長の高橋多佳子様を推薦、承認されました。今後とも大分県看護協会と大分県看護連盟の懸け橋としてご活躍いただきたくお願い申し上げます。

大分県看護協会も新体制となり心新たに真摯に活動してまいります。

今年の重要課題であります日本看護学会—急性期看護—学術集会在9月7日、8日(金・土)がいよいよ近づいてまいりました。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

また、看護政策実現のために今年・来年は本当に大事な年になります。連携協働して有効な活動にしていきたいと思います。よろしくお願い致します。



大分県看護協会  
会長 竹中 愛子



参議院議員  
たかがい 恵美子

大分県看護連盟の皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしのことと拝察いたします。酷暑の中、相次ぐ豪雨災害に心を痛めております。微力ですが、一刻も早い改良復旧をめざし、現場第一主義で対応を続けて参ります。幅広い年代の方が各地で看護の灯を必要としています。厳しい毎日ですが、互いに気持ちを強く持って、健やかに励んで参りましょう。

いのちの最前線に立つ看護職にとって、現下の働き方改革はこれからが本番です。労働形態の多様化と拡大する業務内容、要求される技術の高度化、それに伴う労働負荷の増大について、看護職は自ら現状を解きほぐし他者に伝える努力を強めなければなりません。これは容易ではありませんが、固有の専門分野であるが故に、一般社会で共通認識されるためにどうしても必要なことです。

看護連盟は目的を明確にし、こうした政治活動を共にしています。日々の成果は目に見えにくい小さな努力の積み重ね。ですが看護職全体に係る処遇改善と働き方改革を躍進させるために、これからも共にがんばりたいです。



参議院議員  
石田 昌宏

大分県看護連盟の皆様、日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。

私事、この度、2019年夏に行われる第25回参議院選挙 候補予定者(全国比例区)として自由民主党から第一次公認を頂きました。皆さんが充実した看護をできるよう、現場の課題解決に向け鋭意力を尽くしていく所存です。

先の第196回通常国会において、私は厚生労働委員会の筆頭理事として汗を流す毎日でした。医師の地域偏在を是正する「医療法及び医師法の一部を改正する法律案」、「働き方改革関連法案」など看護職の皆さんに関わりの深い法改正がされました。特に、働き方改革関連法案は、安倍政権の最重要法案でありながら与野党で激しい対立が起こり、野党との交渉役を務める筆頭理事の私には緊張感の高い局面が幾度もありました。同時に、本会議の審議では、会派を代表して安倍総理に代表質問する大役も頂きました。

この法改正を通し、女性や高齢者活躍の推進、IoTやAIを用いた生産性向上が政策として動き出します。常に人手が足りない看護現場でも、潜在看護師やリタイア後の看護師の活躍促進、看護記録・書類の見直しと十分なケア時間の確保に示されるように生産性向上に向け果敢にチャレンジしていく時です。一緒にチャレンジしていきましょう。



衆議院議員  
あべ 俊子

大分県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

国会では、予算委員会、財務金融委員会に所属し、無駄を省きつつ、国として国民を守るために譲れない、本当に必要な部分には十分に予算を確保していけるようしっかりと取り組んでおります。

一方党内では、今年も一億総活躍推進本部のプロジェクトチームの座長を務めました。担当したテーマは「多様な働き方の推進」。少子高齢化と人口減少の進行する中、男女を問わずあらゆる世代が活躍できる社会に向けて、より柔軟な働き方に関する提言を行いました。

これからはますます本格化する超高齢社会を支えるためには看護職の皆様の大きな力が必要です。皆様がやりがいをもって看護ができるお役に立てるよう、引き続き現場の声をお聞かせいただきながら全力で取り組んでまいります。今後とも皆様からの温かいご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



衆議院議員  
木村 弥生

大分県看護連盟の皆さま、こんにちは。

7月22日、第196回通常国会が閉会しました。

本国会では、2月23日の予算委員会第8分科会、5月2日、6月8日の厚生労働委員会、5月18日環境委員会にて質問の機会をいただきました。

5月2日は、働き方改革関連法案について。

看護職の労働環境改善に向け、勤務間インターバルの適正な確保・深夜業の回数の上限の設定を求めました。また看護師確保等基本指針が1994年に策定されてから一度も改定されていないことを踏まえ、夜勤負担軽減に向けた数値目標の記載などの改定が必要だと訴えました。

6月8日は、児童虐待防止・地域包括ケアシステム・誰もがより健康で働ける社会の3つのテーマに関して。

虐待防止には、シングルマザーの自立就労支援、養育費の未払い対策が必要だとの考えを述べさせていただきました。

これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、看護と看護職のため、精一杯汗をかいてまいります。

# 新旧役員ごあいさつ

## 新任あいさつ

よろしくお願いします。



幹事長  
松本 初美

この度、大分県看護連盟幹事長を務めさせていただくことになりました。  
来夏の参議院選挙を控え、看護職は待ったなしの局面を迎えることになると思います。  
これまで培われた先輩諸姉のお知恵をお借りしながら、また若い世代の声と力を活かしながら、一人でも多くの看護職のご理解を得て、看護職の議員を国会に送る為、頑張ります。  
皆様と共にこの局面を乗り切り、看護の未来を勝ち取って参りましょう。  
どうぞよろしくお願いいたします。



監事  
東 美幸

この度、監事を務めさせていただくことになりました。  
これまで一会員として活動してまいりましたが、これからは役員の一員として日本看護連盟のスローガンである「ベッドサイドから政治を変える！」の実現に向けて皆様のご指導をいただきながら活動の強化に努めてまいります。  
また、来夏の参議院選挙に向け、看護職の組織代表を高得票で国政の場に送るために、まずは「石田まさひろを応援する会」の入会数増を目指し頑張りたいと思います。  
どうぞよろしくお願いいたします。



支部長  
(大分北部地区支部)  
後藤 典希子

この度大分北部地区支部長に就任することになり、北部地区支部の代表としての重さを感じています。また今までは北部地区支部の幹事長として皆様に協力していただき大過なく過ごせました。  
今後は、まず私たちの代表を国政に少しでも高い得票で当選させるために、「石田まさひろを応援する会」に入会して頂ける人を増やしていくために頑張りたいと思います。そして会員の皆様に協力していただき、これからの活動に取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

## 退任あいさつ

お世話になりました。



前 幹事長  
安藤 絹枝

平成26年施設を退職後、大分県看護連盟幹事長として4年間勤めてまいりました。会長はじめ役員、各支部支部長他、支部役員、施設代表者と多くの方々にご指導いただき、心より感謝申し上げます。  
現場の声を届けることの難しさ、一つ一つの声を気長に訴え続けることの大切さを4年間で学ぶことができました。  
今後は、支部からの声を看護職代表の国会議員の先生へ届けるため、多くの施設の医療に携わる看護職はじめ他の職種の方々へ声をかけていきます。また、後に続く会員のため大分県看護連盟の活動の大切さを伝えていきます。



前 監事  
宮崎 加代

平成21年から8年間別府地区支部幹事長、平成24年から6年間大分県看護連盟の監事を務めさせていただきました。任期中3度の参議院選挙で高階議員、石田議員、2期目の高階議員の選挙に関わり両氏が国政で活躍されているお姿を、頼もしく思っています。  
連盟活動を通じ看護の問題を解決するには、政治がいかに重要であるか深く学びました。国政の場に、私たちの代表の国会議員を出すことは、絶対に必要なことです。看護職一人ひとりが連盟活動に関心を持ち、組織としての力を十分発揮されるよう祈念してやみません。これからも一会員として連盟を見守り国政に関心を持ち続けたいと思います。本当にありがとうございました。



前 支部長  
(大分北部地区支部)  
古賀 孝子

猛暑・被災・災害救助と厳しい夏を過ごされた会員の皆様にお見舞い申し上げます。  
私は、本年度大分県看護連盟総会で、3期9年の任期満了にて大分北部地区支部長を退任いたしました。在任中は、各施設の諸事情のある中、快くご指導・ご協力を賜り感謝申し上げます。幸い後任に北部地区支部前幹事長 後藤典希子姉へバトンタッチができて安堵しています。  
連盟活動を通じて、多くの方々との交流・医療行政の変遷を知り、政治を学ぶことが出来まして感謝しています。  
今後、大分県看護連盟のますますのご発展と、第25回参議院選の快挙を祈念しています。

# 平成30年度日本看護連盟通常総会

平成30年6月5日(火) 12:30~15:00  
ザ・プリンスパークタワー東京

出席者数1,721名(代議員919名、役員16名、一般会員786名)

※大分県の出席者 代議員16名、会員7名



退任される金澤幹事と新しく選出され挨拶する安東会長



石田カラーのタオルを回してエールを送る



総会出席者

7つの審議事項の議案が提案され審議、可決された。第二号議案規約改正に対し、活発な質疑応答がなされた。石田議員の決起大会では「いい看護の答えは現場にある」と一貫したポリシーが紹介ビデオを通して流れた。多くの国会議員の激励の挨拶に続き、日本看護協会役員らの応援歌、大阪府看護連盟と青年部の応援歌とダンスがあり、最後に清水嘉与子選挙対策委員長が「石田が駆け上がり、トップ当選へ!」と会場の皆さんに訴えた。

## 日本看護連盟通常総会に参加して

### 竹田・豊後大野地区支部 神品 實子

久しぶりに総会に出席の機会をいただきました。出席者の気持ちにあまりブレがないこともあり、楽しい総会と思っています。ただ、今年度の総会で、心残りがあり、筆を執りました。議決されたことですが、今後代議員の半数にして、その代わりに地域で議論を深めてもらいたいとの提案でした。総会出席の経験者はご存知の通り、連盟総会は代表議員やほかの国会議員、友好団体など多くの方々が登場して、看護職の力を示せる誇らしい場のように感じてきました。連盟活動はムードだと思っています。議論をいくら繰り返しても1票が取れなければならないと思います。会場でも懸念された会員が意見を述べていました。

### 大分南部地区支部 山田 剛弘 (青年部Nurse-ful委員)

日本看護連盟通常総会に初めて参加しました。総会に参加し、医療スタッフの大半を占める看護職が、チーム医療のキーパーソンであることを再確認できました。また、今後、少子高齢化が進む中で、多様化する医療ニーズに応え、看護師として、より良い医療を提供していかなければならないと感じました。そのためにも、看護の現場からの要望・提言を、国政の場へ届けられるように、看護連盟青年部メンバーとしての活動を、これからも頑張っていこうと思いました。

## 青年部合同会議

平成30年6月5日(火) 10:00~12:00  
ザ・プリンスパークタワー東京



全国から青年部が集合

大分県より青年部Nurse-ful委員2名が参加。全国の青年部の垣根をこえたネットワーク作りを目標に、地域ブロックでグループ編成を行い、各県の青年部の活動状況や、新たな取り組みについて報告し、これからの青年部の活動をどのように取り組むべきかなど議論し交流を深めた。



(左から)青年部Nurse-ful委員 山田剛弘氏・藤野圭一朗氏

## ★平成30年6月6日(水) 国会見学・参議院議員会館に行ってきました!



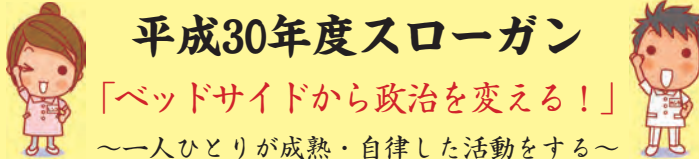
大分県選出の国会議員の先生と!

国会見学の前に大分県選出の国会議員の先生4名と防衛大臣の小野寺五典先生が面会に駆けつけてくださった。参議院議員会館では、看護の代表であるたかがい恵美子議員や、石田まさひろ議員のお部屋を案内していただいた。



小野寺防衛大臣と一緒に記念撮影!

出席者数189名・委任状2,475名



**平成30年度スローガン**  
「ベッドサイドから政治を変える！」  
～一人ひとりが成熟・自律した活動をする～

看護連盟は、「ベッドサイドから政治を変える！」をスローガンとして高く掲げ、①現場の声を政策に繋げ、看護政策実現を図る②一人ひとりの会員が成熟した看護職として自立してイキイキと働き続けられる環境づくり③国民の健康を増進し、元気で活力のある国づくりに貢献することができるよう、力強い組織の創生を目指す。



御来賓 市議他、各関係団体・名誉会員

大分県副知事(知事代理)はじめ大分県選出の国会議員4名、自由民主党大分県支部連合会会長(大分県議会議員)よりご祝辞を頂く。日本看護連盟と協力し、投票活動の推進を行い、選挙対策として5つの基本方針が承認された。



御来賓

二日市具正副知事、衛藤征士郎衆議院議員、岩屋毅衆議院議員、衛藤晟一参議院議員、磯崎陽輔参議院議員、阿部英仁自民党大分県連会長

## 会員表彰

おめでとうございます!



(代表)阿南恵理香様



平成30年度会員表彰受賞者は31名でした



議長団 野川敦子・芝尾與志美

## 新旧役員

### 旧役員



(左から)  
安藤絹枝前幹事長・古賀孝子前支部長  
※1名欠席(宮嶋加代前監事)

### 新役員



(左から)  
後藤典希子支部長・東美幸監事・松本初美幹事長

5つの審議事項の議案が審議され可決された。第4号議案の選挙対策では、日本看護連盟と協力し、会員は紹介した「応援する会」入会者の投票活動の推進と投票の確認を行い、支部が定めた目標数を必ず獲得するため、一人ひとりに会員の役割を徹底することが可決された。

## 特別講演

### 「国政報告」

講師：農林水産副大臣 参議院議員 磯崎 陽輔 先生



災害について、「九州北部豪雨」と「耶馬溪の崩落事故」を視察し、災害への備えの重要性を訴えられる。大阪北部地震によるブロック塀の崩壊を鑑みて、すぐに大分県でのブロック塀の点検と取り外しを示唆された。少子高齢化が進む中で、少子化に伴う生産年齢人口減少等が社会に与える影響は大きい。

特に少子化問題は深刻な状況であり、近々の対策が必要である。晩婚化と未婚化は、確実に妊娠率を下降させる。個人のデリケートな問題であるがゆえに、一歩踏み込んだ性の問題の議論の推進が大切であり、看護職への期待は大きいと思われると述べられた。



## 会員研修会

日時：平成30年2月18日(日)13:00~15:30  
会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

特別講演 テーマ：「開示・訴訟に耐える看護記録」

講師：友納 理緒 先生(土肥法律事務所弁護士/看護師)

参加者：195名



弁護士/看護師 友納 理緒 先生



看護師と弁護士の双方の視点から開示や訴訟に対応した記録についてわかりやすく説明

実際の判例①転倒・転落②身体拘束③褥瘡をもとに、看護の法的責任、過失について、また良い看護記録を書くためのポイントをわかりやすく説明して頂いた。短い時間の為まだまだ聞きたいと先生と連絡を取り合う施設の代表者もいた。

### 「開示・訴訟に耐える看護記録」の講演に参加して

大分南部第2地区支部 首藤 貴絵

常日頃より、記録開示に耐える記録となるように、正確に記録することを指導されてきました。しかし、これまで記録についての研修に参加したことがなかったので、開示や訴訟に対応した記録を学びたいと思い、今回の研修に参加しました。講師の友納先生は弁護士であり、看護師のご経験もあるため、看護師と弁護士の双方の視点からわかりやすく説明してくださいました。また実際の多くの裁判事例を用いて記録に必要なポイントを教えてください、多くの学びがありました。その中で、「看護師は患者の状態をアセスメントし患者の状態に応じて対策を講じたとしても、記録されていないければ証拠にならない。」という先生の言葉が胸に響き、改めて記録の重要性を再確認できました。今後も研修の学びを日々の記録に役立てていきたいと思えます。

## 大分県看護連盟・看護協会合同研修会

日時：平成30年7月8日(日)10:00~12:00  
会場：大分県看護研修会館(3F)「大研修室」

特別講演 テーマ：「2018年診療報酬&介護報酬同時改定に求められるこれからの看護」

講師：大島 敏子 先生(看護職キャリアサポート フリージア・ナースの会会長)

参加者：185名

### わかりやすく、インパクトのある講演！

診療報酬・介護報酬同時改定における看護職関連の解釈について、根拠をもとにわかりやすくご説明いただき、改定後の看護職としての方向性と可能性について短い時間の中で多くを学ぶことが出来た。また、大島先生独特のインパクトのある講義は、「なぜ看護職の代表を国会に送らなければならないかということがよくわかった。大変わかり易かった。」という言葉が会員よりあり、毎回好評を得ているが、今回も参加者には、満足して頂いた。



フリージアナースの会  
会長 大島 敏子 先生

### 大分県看護連盟・看護協会合同研修会に参加して

大分大学医学部附属病院 中野 智絵

今回の大島先生の講演を聞いて、今年度の診療報酬改訂においては看護職のこれまでの努力や成果が反映されていないのになっていることを痛感しました。それは、職能団体である看護師が国会議員として、法や制度改正に影響を持つ立場にいないことが要因の一つであるとの話がありました。私は看護管理者の一人として、スタッフに対し各自が選挙に行くことが看護職の地位向上の第一歩になることを伝えていきたいと思えます。

在宅ケアだんだん 熊井 和子

大分県看護連盟・看護協会合同研修会に参加し、大島敏子先生の特別講演「2018年診療報酬&介護報酬同時改定に求められるこれからの看護」を拝聴することができて大変光栄だった。まず、今回の改定の基本的視点と具体的方向性4つの内容では、シームレスな医療、切れ目のない医療が根底にあることを言われていた。かかりつけ看護師の存在、職場の中の倫理の問題、在宅看取りの在り方など。私も訪問看護をしている以上、安心して在宅で暮らしていただける、安心して在宅に退院していただく、在宅を守らせていただく訪問看護師を日々考え実践させていただいている。大島先生の講演を拝聴し、ますます自分自身の訪問看護師であることの意味を考えた。今後、看護を取り巻く環境、看護を実現するために国会に看護職を送る役割、看護職が国会でどんなことをしてくれているかを見つめる。看護職を国会に送るという事は意味があることを私たち看護職が全員が考え、看護の地位を全員の力で上げていくことが実践看護師の役割であると痛感した。私自身小さな存在だが、看護師としての自分にできる役割を考え、生涯看護師を続けていきたいと考えた。大島先生いつまでもお元気で、私達看護師にいろいろな情報を伝えていただきたいと願っております。ありがとうございました。

## 5月13日(日)「石田まさひろを囲む会」



熊本県(阿蘇)よりレンタカーで竹田市に入った。竹田・豊後大野地区の3つの施設を訪問したが、休日にもかかわらず集まった会員の方より“現場の声”を聴くことができた。5月13日は、大分県看護協会の看護フォーラムが開催されていたので、原千晶様の特別講演終了後に、参加者に残っていただき「看護のこれから」についてお話をしていた。大分県看護連盟役員、青年部Nurse-ful委員との「石田まさひろを囲む会」で一日を終了した。



大分県看護連盟役員・青年部Nurse-ful委員との「石田まさひろを囲む会」



「看護のこれからについて」を講演



“看護はこれからどうなる“



石田まさひろ参議院議員



豊後大野市民病院



帰巖会みえ病院



竹田医師会病院



豊後大野市民病院

当日は、熊本県(阿蘇)より、竹田医師会病院⇒豊後大野市民病院⇒帰巖会みえ病院と施設を廻り、大分県看護研修会館へ。大分県看護研修会館では、看護フォーラム参加者と「石田まさひろを囲む会」～看護のこれからについて～を講演、その後、役員・青年部Nurse-ful委員との「石田まさひろを囲む会」を開催した。

## 5月26日(土) たかがい恵美子議員と助産師さんとの交流



交流会に参加して頂いたベテランの助産師の方々



次々に厳しい現場の声が出ました



交流会終了後、全員で記念写真

産科の閉鎖、閉院がされているなか、大分県助産師会の方々に集まっていた。厳しい現場の声をたくさん聴くことができ、これからのたかがい議員の活動に活かされることと思う。



たかがい恵美子参議院議員



# 平成30年度診療報酬改正の 看護関係項目

石田まさひろ参議院議員が携わった項目について、  
石田議員の一言コメントとともに紹介します

## ①記録・事務作業の 合理化・簡素化に向けた見直し

「記録や手続きが増え、ベッドサイドケアの時間が減っている！」という声が現場から噴出しています。看護連盟の力も強くあり、これまで20年以上にわたり増加してきた記録類を合理化・簡素化の方向で見直すことが決まりました。この厚生労働省の方針転換により、現場の記録物が減ることを期待しています。

## ②外来看護の役割を変える 「入院時支援加算」の新設

外来看護の役割が変わります。入院診療計画の作成や説明、看護計画の立案などを外来で行うことへの評価である「入院時支援加算」が外来の点数として新設されました。退院調整から、退院後までを見据えた「入院支援」が外来の仕事となります。

## ③療養病棟等の「夜間看護配置加算」の新設

療養病床に重症患者が急増し、ケアのために人手がたくさん必要な状況となっています。今回ようやく「夜間看護配置加算」の適用など療養病床の充実の方向に向けた改定ができました。

## ④訪問看護における 看護職の複数名訪問、過疎地への 訪問看護加算の条件緩和

今回は複数人訪問の対象を「利用者の身体的理由」にも広げました。さらに、従来の過疎地にあるステーションからの訪問に加え、過疎地域外から訪問する際にも「特別地域訪問看護加算」の適用が拡大しました。



石田まさひろ政策研究会では、  
診療報酬改正内容の理解促進のため、勉強会を開催しました

## ⑤看取りのための環境整備を強化

終末期のケアは看護の腕の見せどころ。そのための環境整備が必要です。また看取りの質の充実が図れるよう「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」が必須となります。

## ⑥「一般病棟入院基本料7対1」の維持

入院基本料の区分が「看護職員数」から「基本点数に、患者の重症度などの実績を加算する体系」に激変。その基本点数は急性期病院で「10対1」になります。現場感覚からすると「7対1」でさえ人員配置は少ないのに、看護職員の配置が減らされる懸念が生じています。今回の改正では看護協会長と共に厳しい折衝を重ね「7対1」の基準は残せました。しかし、今後は病院ごとに、経営陣と看護職の配置人数をうまく交渉することが求められます。



西日本豪雨災害の被災地のみなさまには、心からお見舞いを申し上げます。  
大分県看護連盟より、岡山県、広島県、愛媛県にお見舞金を各県にお送りしました。

## 行事予定

| 研修会                                 | 日時                 | 会場                    | 内容                       |
|-------------------------------------|--------------------|-----------------------|--------------------------|
| ポリナビワークショップ<br>inおおいた<br>(新人・若手研修会) | 平成30年<br>12月15日(土) | 大分県看護研修会館<br>3F「大研修室」 | 未定                       |
| 会員研修会                               | 平成31年<br>2月23日(土)  | 大分県看護研修会館<br>3F「大研修室」 | 特別講演<br>講師：大島敏子 先生 テーマ未定 |

## 大分県看護連盟青年部Nurse・ful委員会 活動報告『出前ポリナビ』

大分県看護連盟青年部Nurse・ful委員会では、若い年齢層の選挙の投票率が低いこと、2016年に選挙権が18歳以上に引き下げられたことを受けて、若年の看護職・看護学生を対象に看護連盟の認知度を上げ、会員増加を目指して出張型のポリナビ「出前ポリナビ」を実施しています。①看護学生に連盟のことを知ってもらう②看護学生に選挙・医療政策・政治に興味を持ってもらう③施設の若手に看護連盟の重要性を知ってもらうを目標にしています お問い合わせは、大分県看護連盟まで…

日時：平成30年2月20日(火)13:30~14:00

会場：別府大学附属看護専門学校 参加者：学生41名

講義：「青年部Nurse・ful委員会」～誕生と活動～出前ポリナビ

日時：平成30年2月22日(木)10:40~11:40

会場：別府溝部学園高等学校 参加者：看護科 学生43名

内容：DVD 看護連盟・看護協会の関係性

講義①看護連盟について ②ポリナビについて ③青年部の活動

【アンケート結果】(別府溝部学園高等学校 看護科)

「出前ポリナビ」  
行ってきました

- ・連盟や協会のサポートがあるため、安心して仕事もできると思った。
- ・看護について政治から変えていっていることを知ることができた。
- ・今の看護が出来るようになったのは先輩達の動きのおかげだと思います。私も未来の看護の為に今できることをしたいです。

## お知らせ

確かなものを、贈りたい。  
**Excellent Gift**

ご贈答には、丸大食品の  
ハム・ソーセージの  
詰合せをどうぞ。



丸大食品株式会社  
西日本特販営業課 九州

福岡県糟屋郡粕屋町大字内橋673-8

TEL 092-621-2121 FAX 092-621-2122

平成30年度連盟会員を  
募集しています!!

平成30年度  
会員目標 **3,600名**

連盟会費 年間**7,500円**

日本看護連盟  
会費5,000円

大分県看護連盟  
会費2,500円

= 年会費  
7,500円



ベッドサイドから政治を変える!

特典

- ◆連盟主催の研修会に無料で参加できます。
- ◆機関紙「アンフィニ」の配布(年3回)や情報の配信
- ◆「れんめい大分」の配布

◆賛助会員 **1,000円**

◆学生会員 **無料**

★詳しくはホームページを  
ご覧ください。

【お問い合わせ先】大分県看護連盟

〒870-0855 大分市豊鏡310番地の4 大分県看護研修会館  
TEL (097) 574-7088 FAX (097) 574-7517  
e-mail : oita-kanren@extra.ocn.ne.jp

## 編集後記

昨年は九州北部豪雨、今年も西日本豪雨と、毎年大きな水害に見舞われました。現在、第25回参議院選挙に向けて会員の皆様方のご協力をいただき、活動スケジュールである「伝え広める」ことに取り組んでおります。今後も引き続き看護連盟にご支援の程よろしくお願いいたします。

(広報委員)

ご存知ですか?  
東洋羽毛の無料コーヒーサービス

東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホットと一息つきませんか?

〔片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団をおかせて頂いております。ご購入にも応じます。〕

どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます

東洋羽毛九州販売株式会社 熊本営業所  
熊本市東区尾ノ上1-7-3  
TEL 0120-382808

お気軽に御利用ください。

